

評価基準票

評価項目		評価基準	得点
1 全体	業務目的	① 本事業の目的・趣旨や必要性を理解しているか。	30
2 ビジョン	提案内容	① 提案の文書、レイアウトなどが分かりやすい表現になっているか	5
		② 令和3年4月に国へ提案した「仙台市×東北大学スーパーシティ構想」をベースにしつつ、本市の課題を踏まえた内容となっているか。今後立ち上げる協議会の各分野ワーキンググループにおいて、参画事業者が構想の具体化を進めるにあたっての指針となるようなものとなっているか。特にデータ連携基盤（都市OS）の活用検討がなされているか。	20
		③ 仙台市の他の計画、方向性・方針を踏まえているか。	20
		④ 海外事例をはじめ他都市事例も参考としているか。	5
3 事業スキーム	提案内容	① 提案の文書、レイアウトなどが分かりやすい表現になっているか	5
		② 令和3年4月に国へ提案した「仙台市×東北大学スーパーシティ構想」をベースにしつつ、本市の課題を踏まえた内容となっているか。今後立ち上げる協議会のワーキンググループにおいて、参画事業者が「エネルギー自立分散」分野で構想の具体化を進めるにあたっての指針となるようなものとなっているか。※データ連携基盤を活用し、特に若者が企業等と連携してサービスを開発できるような事業スキームが望ましい。	20
		③ 構想実現のために必要な技術が明確になっているか（改革が必要な規制等の一覧作成も含める。）。	5
		④ 参画事業者に対しては、事業スキームへの参加がある程度可能となっているか。仙台市内との連携のほか、東北地域の参考モデルとなることを見据えているか。	10
		⑤ 実現に向けた事業着手順を整理しているか。持続的に事業継続が可能となる工夫が考えられているか。	10
4 ファイナンス計画の策定	提案内容	① 「エネルギー自立分散」分野における事業のスケジュール、マイルストーンが合理的なものとして具体的に示されているか。	15
		② 「エネルギー自立分散」分野における事業が、持続的に事業継続が可能となる工夫が考えられているか。	15
5 実施体制	業務の遂行能力・実施体制	① 本事業と類似する業務の実績があるか。	10
		② 本事業を実施できる能力、組織体制となっているか。業務スケジュールが具体的に提示されており、工程・内容等が適切であるか。	10
		③ 組織として、業務の進め方や方法は適切か。業務を遂行するにあたり円滑に業務を遂行するための工夫等が示されているか。	20
合計			200

業務の目的が達成可能と判断するための「最低基準」は、審査委員全員の得点が120点以上とし、これに満たない提案者は受託候補者として特定しないものとする。